

ネットワーク構築に向けた東日本大震災被災地の地域史料解読会のご案内

1 目的

近年地方の博物館の多くは多忙化・人手不足といった困難を抱えながら、所蔵資料の活用や、各地で続発する自然災害への備えをも求められるという苦しい状況にあります。こうした状況を打開するための一つの試みとして、オンラインで古文書の共同読解作業を可能にするプラットフォームを活用した読解会を定期的を開催することを通じて、資料情報の共有や活用に向けた資料理解の促進をはかるとともに、非常時にも即応できるような広域的な学芸員等のネットワーク形成を目指します。

2 主催

東北発 博物館・文化財等防災力向上プロジェクト実行委員会（中核館：岩手県立博物館）

3 内容

東北地方太平洋沿岸部に伝わる近世史料の共同読解作業。（岩手県陸前高田市と福島県富岡町に所在する史料を取り扱い予定。）

※作業にあたっては凸版印刷が提供する OCR による下読みと、オンラインプラットフォーム「ふみのはゼミ」を利用。

4 対象

学芸員および近世史研究者等 30 名程度

※ネットワーク形成を事業目的の一つとしているため、日本近世史を専門とする方（近世文書を読みこなせる方）以外でもご参加いただけます。

5 日程案

8月～ OCR による下読み作業開始

11月上旬 オンラインでのガイダンス開催

以降2月まで月1～2回、2時間程度のオンライン読解会を実施
(作業内容は主に下読みで判読できなかった箇所のみとなります。)

11月下旬 現地見学会

(希望者対象、読解対象史料の実見や資料所在地の巡検)

2月 成果物（翻刻文）の完成

※作業の進捗等により変更が生じる場合があります。

6 申込方法

下記申し込み先まで、①お名前、②ご所属、③ご専門の分野、④解読会を行う上で参加しやすい曜日・時間帯を記入のうえ、電子メールまたはファックスにてお申し込みください。

お申し込みの締め切りは令和5年10月15日（日）といたします。

※参加者数に余裕がある場合には、上記期限後についても随時お申し込みを承ります。

7 備考

・希望される方にはできる限り参加いただきたいと考えておりますが、参加希望者が定員を大幅に上回る場合には先着順で参加者を決定させていただく可能性がございます。予めご了承くださいませ。

・オンライン解読会にご参加いただくに当たり、インターネット環境と、インターネットに接続可能なパソコンが必要になります。

・解読会への参加に当たり参加者各自にノルマ（一定量の事前翻刻等）を課すようなことは想定しておりません。また、毎月の解読会については、各自のご都合に応じて可能な回のみ参加となっても差し支えございません。

・職務の一環としてご参加いただく際、参加に係る依頼文書等が必要な場合には事務局までご相談ください。

8 お申し込み・お問い合わせ

東北発 博物館・文化財等防災力向上プロジェクト実行委員会事務局（岩手県立博物館内）

担当 目時 和哉（めとき かずや）

電話：019-661-2831

FAX：019-665-1214

MAIL：bousai@iwapmus.jp



[専用サイト]